

情報ファイル

◆**バロー新店舗** バローは19日、名古屋緑区の商業施設「なるばーく」1階にスーパーマーケットバローなるばーく店をオープンする。売り場面積は2050平方メートル。生鮮食品を強化した売り場を展開する。折り込みチラシを原則出さないEDLP(エブリデー・ロー・プライス)店舗として運用する。バローの店舗数は240、グループ全体のスーパーは311となる。

◆**Vドラッグ新店舗** バローグループでドラッグストアを展開する中部薬品は18日、名古屋市中川区に下之一色店をオープンする。鉄骨2階建て、売り場面積は907平方メートル。建物2階に眼科クリニックが12月1日に開院する予定で、開院に合わせて調剤薬局

も開設する。中部薬品グループの店舗数は472となる。

◆**外国人技能実習制度適正化講習会** 県中小企業団体中央会が、岐阜市内のホテルで開き、外国人技能実習機構名古屋事務所指導課長の石原正和氏が講演した。写真。

コロナ禍の特例規定の設定や監理団体の業務の適正化、本年度2度改正された技能実習制度の運用要領を説明した。



た。経営悪化で実習の継続が困難になったり、帰国できなくなったりした技能者には、条件付きで特定活動(就労可)扱いで最大1年間の在留資格を得られることなどを紹介した。

経営者ら約40人が会場で聴講したほか、オンラインでも同時配信した。